

2025年10月21日

各位

オプテックスグループ株式会社
東証プライム 証券コード:6914

オムロン株式会社と IO-Link（アイオーリンク）製品の普及に向けた連携

当社の 100%子会社であるオプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：湯口 翼、以下、オプテックス・エフエー）は、オムロン株式会社(以下、オムロン)とセンサ・アクチュエータを通信するための産業用ネットワーク技術「IO-Link（アイオーリンク）」を活用した製品の普及に向けて連携してまいります。

今後両社はIO-Linkに関連する製品を相互供給することを検討し、顧客に対するソリューション力を強化し、製造現場のIndustrial Internet of Things（以下IIoT）実現に貢献してまいります。

■ ネットワーク技術「IO-Link」について

IO-Link は、センサやアクチュエータをデジタル信号で上位のネットワークに接続する産業用インタフェースの国際標準規格(IEC 61131-9)です。これまでは手作業で管理していたセンサやアクチュエータの情報を、上位の管理者に提供することで、生産現場の最下層から工場の IoT 化を実現できる通信技術です。

■ オプテックス・エフエー株式会社の IO-Link 関連技術について

2020 年に高機能 IO-Link マスタ UR シリーズを発売。業界初となる FPGA による IO-Link 通信処理により、省スペースの機体で業界最多 16 チャンネルを実現したほか、業界で初めて NPN/PNP 入出力のデバイス機器を混在して接続可能としました。オプテックス・エフエーでは、IO-Link 関連技術をソリューション提案ビジネスの中核としております。

■ オムロン株式会社の IO-Link 関連技術について

オムロンは、マスタユニット、光電センサ、近接センサ、圧力/流量センサ、セーフティライトカーテン、ADコンバータを IO-Link 化し、生産現場の課題である「設備立上げ工数の削減」、「設備のダウンタイムの短縮」、「突発的な不具合頻度の削減」、「段取り替え効率の向上」を実現します。今後設備の安定稼働に欠かせない各種データを、PLC など上位のコントローラから、多彩なフィールドネットワークに対応した IO-Link マスタユニット経由で収集し、製造現場の IIoT 実現に貢献します。

■会社概要

オムロン株式会社

所在地：京都市下京区塩小路通堀川東入

設立：1948年（昭和23年）5月19日

代表取締役社長：辻永 順太

資本金：641億円

事業内容：工場の自動化を中心とした制御機器、電子部品、駅の自動改札機や
太陽光発電用パワーコンディショナーなどの社会システム、ヘルスケアなど

売上高：8,018億円（連結）（2025年3月期）

従業員数：26,614人（連結）（2025年3月末時点）

オプテックス・エフエー株式会社

所在地：京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

設立：2002年1月7日

代表取締役社長：湯口 翼

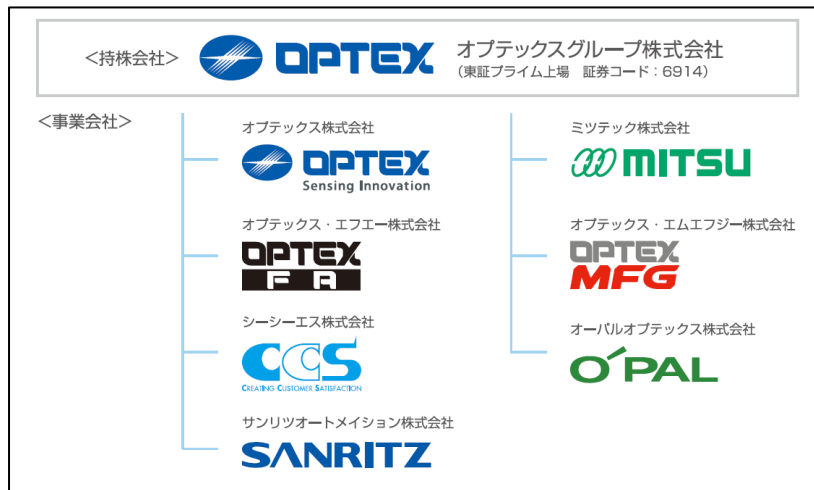
資本金：3億85百万円

事業内容：ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等

売上高：84億98百万円（連結）（2024年12月期）

従業員数：279名（連結）（2024年12月末時点）

オプテックスグループは、7つの事業会社をグループとした純粋持ち株会社です。



■本件に関するお問い合わせ■

オプテックス・エフエー株式会社 販売促進部 石谷 高宏

E-mail: fa@optex-fa.com TEL: 075-325-2922

URL: <https://www.optex-fa.jp>